

「地域住民の絆を結ぶ コミュニケーション」研修会

～心に寄り添う会話術～



“自分の想いを誰かに伝えるって難しい”、“誰かの想いを受け止めるって難しい” そんな思いを「話してよかった」、「この人になら話してもいい」そう思える、誰かの心や自分の心が軽くなる、そんな心に寄り添う会話術を学んでみませんか？日常生活・職場・ボランティア活動・家族や友人とのコミュニケーションなど、人と関わるあらゆるところで活かれます！

講師

合同会社 うえるかむ

池田 ひろみ(いけだ ひろみ) 氏 ※裏面参照

開催日時 2020年3月5日(木) 午後1:00～2:30

※ 講演終了後、同じ会場で、町内でサロンやカフェ等を開催されている方々の情報交流会があります。どなたでも参加出来ますので、この機会にぜひ!!

開催場所 浦河町総合文化会館 3階 ふれあいホール

参加費用 無 料

申込期日 2020年2月28日(金)までに下記へ

浦河町社会福祉協議会 ☎ 0146-22-6800

[主 催] 浦河町社会福祉協議会

[共 催] 浦河町

講師のご紹介

日本福祉大学社会福祉学部卒業

資格

- ・ 介護福祉士
- ・ ガイドヘルパー(全身性障がい者移動介護従業者・視覚障害者移動介護従業者)

現職業

- ・ 合同会社うえるかむ 代表社員
- ・ 株式会社ステア 代表取締役社長
- ・ 重度訪問介護事業所 生活支援センターステア 所長
- ・ 合同会社自然と発達 代表社員
- ・ 児童発達支援・放課後等デイサービス サンシャインキッズ代表

職歴

- ・ 神奈川県立総合リハビリテーション事業団重症心身障害児施設 七沢療育園 児童指導員
- ・ 特定非営利活動法人北海道総合福祉研究センター 事務局長兼研修企画担当

研究テーマ

「人の本来の動きに沿って無理のない介護をするために必要な介護技術 ～キネステイクス理論の日本人への応用～」

「介護を受ける人」も「介護をする人」も身体に負担のかかりにくい介護の方法を研究し、介護職のスキルアップを達成することで、要介護者の自立を支援する。

「介護福祉学」

介護理論の具現化、介護における根拠の提示により、経験主義からの脱却を目指す。介護職のスキルアップのための学習プログラムを構築する。

「傾聴 ～身近な人への傾聴、特に家族間の傾聴～」

家庭・学校・職場・ご近所等生活の場を居心地良くするために必要なコミュニケーションについて、すぐに役立つ方法論を考察する。特に、一番身近な存在である家族との関係で自己実現し、自己肯定感を養うための方策を提案する。

「ボランティア論」

一人ひとりの一般市民が、個人・集団・社会レベルにおいて今よりもっともっと幸せになることを目指して自分にできることを考え行動するために、エンパワメント(寄り添い、応援し、やる気を引き出し、自己実現を促す)する。